



# 国際数理科学協会会報

No.44/ 2006. 3

## 目次

- |                            |                         |
|----------------------------|-------------------------|
| * 藤原強先生御逝去                 | * 海外諸委員の充実              |
| * ISMS Bylaws 2006         | * 会計報告(2005 決算、2006 予算) |
| * 2006 Business Meeting    | * 機関会員について              |
| * ISM PRIZE について           | * 会員フォーム                |
| * 2006 President Elect の選挙 | * 会員募集                  |

### \* 藤原強先生御逝去

SCMJ 編集委員長 石原 忠重

藤原強先生が 2006 年 1 月 12 日逝去されました。先生には 1969 年から現在に至るまで *Mathematica Japonicae* 誌、またその継続誌 *Scientiae Mathematicae Japonicae* の編集委員として、この雑誌の発展に随分御尽力を頂きました。

又、この雑誌の発行者は「*Mathematica Japonicae* 出版委員会」、「数理科学研究会」、「数理科学協会」、「日本数理科学協会」、「国際数理科学協会」と名称を替え今日に到っているわけですが、約 60 年の間の出版に関連し

- (1) 独占販売を主張して居た紀伊國屋との、たびたびの厄介な交渉
- (2) 郵政省への学術刊行物認定の申請
- (3) 文部省研究成果刊行補助金の申請
- (4) 日本学術会議広報協力団体の申請
- (5) 日本学術会議登録学術団体の申請
- (6) この件を行う為の、学術会議会員等の諸先生への訪問説明、陳情等について、金沢弘雄先生、小泉澄之先生、故永倉安次郎先生と共にいつもご足労頂き、それぞれの目標を果たして来ました。

SCMJ 誌は 2008 年 7 月には通巻 250 号を出し、数理科学欧文誌では日本の top の刊行誌になっています。又この発行を担う学術団体国際数理科学協会も、新しい数理科学を担う、文字通り国際的な学術団体として、出発しています。この様な現状は藤原先生の大変な御尽力の御陰と我々は深く感謝をしている次第です。

先生のご研究については、2007 年 1 月または 3 月に出版を予定しています SCMJ 誌の中で藤原先生の obituary として、数名の方々に紹介してもらいますので、ここではごく概要を紹介します。

1953 年 5 月の学士院記事にのった On the Jordan-Holder-Scheier Theorem から始まる先生の論文は、2004 年 3 月の SCMJ Vol.59-No.2 : Special Issue on Set Theory and Algebraic Model Theory の (P.317 ~ P.338) に掲載された「Algebraic Closures in Certain Elementary Classes」に到る迄 30 編が、ヤポニカを含む有名雑誌に掲載されています。

この30編の論文で、正田健次郎先生の General Algebra の流れを組む一般代数系が、より深く考察され、又之に関連して代数構造の model theory 的考察と云う Unique な分野が開拓されており、高く評価される研究となっています。

先生はこの2年程は病魔と戦い、入退院を繰り返しておられました。

最後の論文は、病院で、先生が指図をされて、御子息藤原洋氏が付き添いながら校正をされたものです。上記の様に SCMJ 誌 Vol.59No.2(2004年3月発行、特集号 Special Issue on Set Theory and Algebraic Modes Theory)に掲載しています。

先生の論文校正は大変厳密なもので、word 間の間の取り方で気を配る、まさに芸術的ともいえるものでした。

創刊以来約60年、実に数多くの論文の組版校正をやって来たわけですが、先生の校正は我々に、最も緻密な校正のあり方を具体的に教えるものでした。

先生の御人柄は、恐ろしい程厳密な論文校正とは全く違って、大変温かく、細かい心くばりと、ゆとりがあり、判断は意外に実際的なものでした。我々の世間的な処事についての難しい判断の際に、どれ程助けられて来たか判りません。

我々昔からの MJ 関係者は、先生を失って限りない淋しさを感じています。

先生には長い間御苦労をかけ、本当に有難うございました。

我々一同謹んで先生の御冥福を御祈り致します。どうぞ安らかに御眠りください。

---

\* ISMS Bylaws 2006

会長 井関清志

会報 41号(2005.9)に国際数理科学協会の会則 Bylaws 2006 制定の話をのせましたが、Bylaws 2005 amendment に規定されている手順にしたがって、Board of officers により recommends された draft を、4月18日13,00~14,00 阪大中之島 Centers で開かれる Business Meeting で審議されることになっています。

ISMS Bylaws 2006 の内容は、この会報と同時に配送する Notices from the ISMS (March,2006)を、御参照願うこととして、ここでは省略させていただきます。

---

\* 2006 Business Meeting

会長 井関清志

2006 Business Meeting を阪大中之島センターで下記のように開きます。  
会員の方々の御出席,(on-line)IVMS 様式による御出席,事前の e-mail,www 上の投票欄以上のどれかでの投票、を御願います。

なお、IVMS 御使用の方は4月17日(月)迄に、事務局宛に接続される貴教室 site の IP address をご連絡頂きたくよろしく御願います。猶この system は接続出来る外部の site は3ヶ所ですので、先着3名様と接続させていただきます。

記

日時：4月18日(火)13,00~17,00

場所：阪大中之島センター、大阪市北区中之島4-3-53

大阪梅田駅からバスがあります(田蓑橋停留所スグ)

プログラム

13,00~14,30 国内向け(日本語) 15,00~17,30 海外向け(英語)

---

\* ISMS PRIZE について

ISMS 会長 井関 清志

JAMS が ISMS と改名された事に伴い、SCMJ 誌に発表された優れた論文に対し授賞していた JAMS PRIZE 及び SHIMIZU PRIZE に加えて、新しく ISMS 賞を次の様式で設定します。

この件については、功力金二郎先生、北川敏男先生の御遺族の許可を打診しましたところ、快く御承諾をいただきましたので、今年から実行にかかります。

- (1) ISMS PRIZE.....是迄の JAMS PRIZE に対応(受賞者の年齢制限は無い)
- (2) KUNUGGI PRIZE.....(45 才以下の方の純粋数学の論文)
- (3) KITAGAWA PRIZE.....(45 才以下の方の応用数学の論文)
- (4) SHIMIZU PRIZE.....(45 才以下の方に適応する)

現在 (1),(2),(3)用のメダルを、メダル屋さんにも 6 月末を目途に作ってもらおう交渉をしています。又従来日本人のみであった授賞選考委員委員に、海外の著名な研究者を数名選び、授賞の推薦と選考とを積極的にやって頂く予定です。海外の選考委員の選出については、今迄の選考委員会委員で作業を進めています。

\* 2006 President Elect の選出について

事務局

By laws 2005 で規定され、2005 年 9 月の総会で確認されました President Elect の選出事務を会報 41 号(2005 年 9 月発行)に載せました。この当初 schedule より少し遅れていますが、次の日程で実施します。

- 1、この会報 44 で候補者の公募を公示します。候補者は  
(1)会員 2 名以上の推薦状、(2)候補者の簡単な履歴、(3)主な研究歴(受賞を受けた事があれば受賞について、その名称と年月日、授賞を行った学術団体)、(4)候補者の ISMS 運営についての考え  
以上の書類を 2006 年 4 月 15 日必着で事務局宛郵送して頂きます。
- 2、会報 45 号(2006 年 5 月 10 日発行予定)に候補者に関する(1)~(4)の記事を載せ、投票を(www, e-mail 等)開始します。投票〆切は 6 月 15 日とします。
- 3、会報 46 号(2006 年 7 月 1 日発行予定)に開票結果の公示をし、7 月 1 日より任期が始まります。

\* 海外諸委員の充実

会長 井関 清志

国際数理科学協会の発足に対応して次の様に海外委員の充実をはかる為関係諸先生に打診を始めています。

(A)Notices 編集委員

毎号の Notices に Feature Articles, Book Review, 研究集会報告、等々の投稿をして頂くものですが、SCMJ 誌海外編集委員全員に御願いをしています。

(B)IVMS 地域委員(Council)

2006 年~2008 年間に開催をはかる IVMS (Distance Symposium) の Co-ordinator- organizer 役をして頂ける方、各 Time Zone 別に御願います。

(C)国別委員(Members at large)

各国研究者の SCMJ 誌への投稿、IVMS への参加等 数理科学研究者の研究推進をはかり、又各国の大学に対し機関会員の P.R.を行い SCMJ 誌の普及をはかる。

(D)ISMS PRIZE 選考委員

次の諸先生に御願している。Arhangorskii, G.Preuss, Salomaa, P.K.Sen, Sadjowski, Ricciardi

## 2005年度 決算予算表

(05/1/1-05/12/31)

## 収入

科目	03年度決算	04年度決算	05年度決算	06年度予算
前年度繰越金	5,253,484	3,648,679	3,359,939	1,417,173
刊行物頒布代(書店)	1,047,600	2,128,094	1,804,414	2,000,000
会費				
機関会員 A(旧協力校)	2,200,000	3,100,000	1,400,000	*1,290,000
機関会員 B(交換誌)	0			1,200,000
	0			
賛助会員(機関会員)	1,954,135	1,833,265	1,581,765	1,500,000
正会員(国内)	1,310,120	784,200	1,901,500	800,000
SCM 頒布代				
正会員(国外)	18,339	18,225	107,112	100,000
ページチャージ(国内)	791,460	1,153,675	677,023	700,000
ページチャージ(国外;円払い)	47,717	33,440	20,900	
IT 機器積み立て金取り崩し	3,000,000		3,000,000	3,000,000
(イ)減価償却積立金取り崩し分	555,628	3,000,000	800,000	710,353
(ロ)回転資金取り崩し分	406	342,288	567,581	297,474
預金利子	6,876	323	258	
定期解約(\$→¥)				3,680,000
雑収入				
合計	16,185,765	16,042,189	15,220,492	16,715,000

\*未集金:810,000

## 支出

科目	03年度決算	04年度決算	05年度決算	06年度予算
通信交通輸送費(イ+ロ+ハ)	2,306,043	2,862,923	3,570,412	3,900,000
(イ)編集通信交通費	1,713,575	2,158,998	2,359,980	2,400,000
(ロ)査読通信費	52,200		204,909	200,000
(ハ)抜刷等輸送費	540,268	703,925	1,005,523	1,300,000
印刷費	1,547,200	1,516,525	1,173,950	1,200,000
組版委託費	1,444,200	1,395,780	972,700	900,000
SE 委託費	594,600	838,875	793,800	800,000
消耗品代	27,967	41,327	45,022	
備品代(OA 機器 soft 等)	1,219,019	638,254	1,380,422	600,000
人件費	2,799,600	2,868,320	3,621,775	2,800,000
借事務所代	1,316,824	1,358,820	1,341,123	1,350,000
電話代	645,244	707,084	714,711	700,000
振込料	19,960	15,025	19,110	
会報代(含送料)	36,000			
研究集会費	240,000		7,700	
コピー費	2,341	106,406	51,120	480,000
基礎財産へ繰入 予備費等				
次年度回転資金	338,088	332,911	297,474	
次年度繰越金	3,648,679	3,359,939	1,231,173	
合計	16,185,765	16,042,189	15,220,492	16,715,000

## 2005年度外貨会計収支報告(\$)

収入			
	04年度決算	05年度決算	06年度予算
繰越金	\$30,986.55	\$76,442.62	\$102,693.24
ページチャージ	\$2,206.00	\$3,374.00	\$3,000.00
本代	\$17,985.50	\$22,248.00	\$25,000.00
会員会費	\$492.00	\$560.00	\$500.00
受取利息	\$21.57	\$68.62	
受取利息(\$国債2)	\$24,751.00		
合計	\$76,442.62	\$102,693.24	\$131,193.24

支出			
	04年度決算	05年度決算	06年度予算
手数料			
協会移動			\$32,000.00
繰越金	\$76,442.62	\$102,693.24	\$99,193.24
合計	\$76,442.62	\$102,693.24	\$131,193.24

## 2005年度外貨会計収支報告(ユーロ)

収入			
	04年度決算	05年度決算	06年度予算
繰越金	5662.92	5666.08	5669.21
受取利息	3.16	3.13	
合計	5666.08	5669.21	5669.21

支出			
	04年度決算	05年度決算	06年度予算
繰越金	5666.08	5669.21	5669.21
合計	5666.08	5669.21	5669.21

2005年度 貸借対照表 (05/1/1-05/12/31)  
(¥)会計

借方			貸方		
科目	期首	期末	科目	期首	期末
固定資産			協会活動予備資金	12,794,476	12,794,476
流動資産	39,924,441	33,760,238	出版基盤強化積立金	3,000,000	3,000,000
定期預金	2,000,000	2,000,000	清水基金	1,000,000	1,000,000
\$国債1	12,794,476	12,794,476	TOTAL INDEX 積立金	1,000,000	1,000,000
\$国債2	6,359,500	6,359,500	設備更新積立金	8,000,000	7,800,000
借事務所保証金	1,077,615	1,077,615	IT 機器積立金	6,359,500	3,359,500
普通預金	17,359,939	11,231,173	事務所移転積立金	1,077,615	1,077,615
現金	332,911	297,474	事務機購入積立金	1,500,000	1,500,000
			減価償却積立金	1,500,000	700,000
			回転資金	332,911	297,474
			繰越金	3,359,939	1,231,173
合計	39,924,441	33,760,238	合計	39,924,441	33,760,238

## 外貨会計(CITIBANK)

貸方			貸方		
科目	期首	期末	科目	期首	期末
固定資産					
流動資産	\$76,442.62	\$102,693.24			
定期預金			\$-¥準備金		
普通預金	\$76,442.62	\$102,693.24	繰越金	\$76,442.62	\$102,693.24
\$国債利息	\$24,751.00				
合計\$	\$76,442.62	\$102,693.24	合計\$	\$76,442.62	\$102,693.24
合計(ユーロ)	€ 5,666.08	€ 5,669.21	合計(ユーロ)	€ 5,666.08	€ 5,669.21
合計¥	¥397,315	¥399,185	合計¥	¥397,315	¥399,185

## Application for Institutional Member of ISMS

大学、研究所等が協会から SCMJ 誌の直接購買をする機関会員制度について、2006 年より、各機関会員に所属の研究者 2 名を準会員として登録して貰い、準会員が SCMJ に accept された論文を掲載するときの page charge (別刷代金) は会員と同額とすることにしました。

機関会員が on line SCMJ の購買をしない場合は、準会員は SCMJ を閲覧する pass-word は貰えず(著者であれば著者として自分の論文の閲覧はできますが) 会員並の閲覧は出来ませんが、page charge(別刷代金)は会員と同額です。

この新しい制度の機関会員の P.R. を、日本国内外 (BRICS 諸国など) 400 大学に向けて、2006 年 1 月から始めています。同時に今迄の SCMJ 投稿者で会員でない方、向けの個人会員又は (機関会員の) 準会員加入の P.R. も始めています。

両者の P.R. について会員の御支援 (P.R. 先大学の教員の方の名前ご連絡頂く) を御願ひする次第です。なお大学系の機関会員入会の Form は次のものです。

<b>Subscription of SCMJ</b> Check one of the two.	Print (US\$300)	Print + Online (US\$420)
<b>University (Institution)</b>		
<b>Department</b>		
<b>Postal Address</b> where SCMJ should be sent		
<b>E-mail address</b>		
<b>Person in charge</b>	Name: Signature:	
<b>Payment</b> Check one of the two.	Bank transfer	Credit Card (Visa, Master)
<b>Name of Associate Members</b>	1.	
	2.	

## Membership Application Form

To determine what membership category you are eligible for, read "Join ISMS" on the inside of the back cover.

1. Name: Family Name, First Name, Middle Name (in this order)
2. Home Address
3. Name of Firm or Institution affiliation
4. Postal address to which correspondence should be sent
5. e-mail address
6. Telephone Number, Fax Number
7. Membership Category
8. Panel (Please choose one out of the following 12 panels and write the panel number. You could choose one or more.)

(e-1) Mathematical Logic, Set Theory, Lattice Theory, Ordered Systems.

(e-2) Algebra, Algebraic Geometry, Number Theory, Combinatorics, Cryptology.

(e-3) Topology, Geometry, Imaging.

(e-4) Real Analysis, Functional Analysis, Complex Functions.

(e-5) Differentiation Equations, Integral Equations, Functional Equations.

(e-6) Fluid Dynamics, Rheology, Imaging and other Applied Analysis, Control Theory, Numerical Analysis, Simulation.

(e-7) Probability, Statistics, Data Mining, Decision theory. Quality Control.

(e-8) Game, Finance, Operations Research, Mathematical Economics. Ecology

(e-9) Informatics, Computer Sciences.

(e-10) Biomathematics, Neuroinformatics, Genome Sciences, Nanoscience.

(e-11) Mathematical Education, History of Mathematics.

(e-12) Over several fields. (Ex. Fixed Point Theory, Semi-group)

9. Does your institution have (1) a video-conference room,  
(2) facilities for distance learning, or (3) facilities in computer centers?

If yes, write the facility number ((1),(2),(3)) your institution has.

10. Which system does your institution use for telecommunication, ISDN line, IP connection or both?

11. Would you like to buy the printed copies of SCMJ, whose prices a year are US\$60(6,000yen) for 1-year-members(A1, D1, S-A1, S-D1) and US\$55(5,500yen) for 4-year-members(A4, D4, S-A4, S-D4) ?  
Type YES or NO.

12. If you apply for an aged member (70 years old or over), please type the year of your birth.

13. If you wish to be a student member, please verify.

14. Date

15. Signature

For Japanese Applicants, please send two application forms, one in English and the other in Japanese.

---

I wish to enroll as a member of ISMS and will pay to International Society for Mathematical Sciences the annual dues upon presentation of an invoice. Copies of *Mathematica Japonica*, *Scientiae Mathematicae* and *Scientiae Mathematicae Japonicae* received as an ISMS member will be for my personal use and shall not be placed in institutional, university or other libraries or organizations, nor can membership subscriptions be used for library purposes.

## ISMS (JAMSの継続) 会員募集

ISMSの出版物：ISMSは、創刊より約60年、国際的に高い評価を得ているMathematica Japonica (M.J.)と、その姉妹誌で電子JournalとPaper誌とを持つ、Scientiae Mathematicae (SCM)とを発行してきました。両誌は合併して、“21世紀MJ/SCM New Series, Scientiae Mathematicae Japonicae (SCMJ)”として、電子版は2000年9月より発行してきました。印刷版は、1978年1月より、年間6冊、700～1200頁を出版しています。全体として230巻を超える、日本で最大量を誇る数理科学の雑誌です。その特長は、下の1)～7)です。

- 1) Editorial Boardには、国内だけでなく、海外15カ国の著名な研究者40名が参加している。
- 2) 世界のresearch groupに論文が紹介され、積極的な交流が推進されている。
- 3) Editorを窓口として直接論文を投稿できて、迅速なreferee、及び出版が得られる。
- 4) 有名な数理科学者のoriginal paperや、研究に役立つsurveyが、毎号載せられている。
- 5) SCMJは、世界の有名数理科学者による、極めて興味あるexpository paperを、毎号International Plaza欄に掲載している。世界各国の図書館へ、広く配布されている。
- 6) 投稿論文は、accept後(又は組版後)待ち時間0で発行されます。
- 7) Mathematical Review, Zentralblattにreviewされている。

ISMSの研究集会：(1)研究仲間がゆっくり時間をかけて発表、討論をする、特色ある参集型研究集会が毎年行われ、非会員も含む多数の参加者の、活発な研究交流の場となっている。(2)ISMSには内外の著名な研究者が多数入っておられる。近いうちに内外を結ぶ高いlevelの研究集会がonlineで行われる事を期待している。(本誌45号3p及びNotices March 2006 9pを御参照下さい)

ISMSの学術賞：会員の優れた広く世界に紹介し、更なる研究を奨励するために、ISMS賞およびJAMS賞を設ける。(詳しくは本誌45号2p会則13条を御参照下さい)

<ISMSの会員の特典> 1. SCMJ電子版の購読(print outも含む)無料、2. SCMJ print版の少額での購読(下表1)、3. Page chargeのdiscount(下表2)

表1 [雑誌購読費]

	正会員(1年)	正会員(3年)	著者会員	機関購読会員	定価
Print	¥6,000 US\$ 60, €48	¥5,500* US\$ 55, €44	¥6,000 US\$ 60, €48	¥33,000 US\$ 300, €240	¥45,000 US\$ 400, €320
Online	Free	Free	¥6,000 US\$ 60, €48		
On-line+print	¥6,000 US\$ 60, €48	¥5,500 US\$ 55, €44	¥9,000 US\$ 90, €72	¥45,000 US\$ 420, €336	¥57,000 US\$ 520, €416

\*3年会員のみ、雑誌購読費3年前払いの場合は¥15,000になります。

表2 [ページチャージ]

	Member/Associate Member	Non Member
Paper : P	¥3,850 (US\$ 35, €28)	¥4,450 (US\$ 43, €35)
Tex : T	¥2,200 (US\$ 18, €14)	¥2,800 (US\$ 26, €21)
Js : Js	¥1,100 (US\$ 8, €7)	¥1,700 (US\$ 16, €13)

表3 [今年度の会費]

Categories	国内会員	海外会員	途上国会員
単年度A会員	¥7,000	US\$ 50, €40	US\$ 30, €24
3年A会員	¥18,000	US\$ 120, €96	US\$ 70, €56
単年度S会員	¥3,500	US\$ 30, €24	US\$ 20, €16
3年S会員	¥9,000	US\$ 70, €56	US\$ 50, €40
生涯会員**	¥70,000	US\$ 600, €480	US\$ 500, €400

\*\*過去10年以上、正会員であった方に限る  
但し、A会員は正会員を指し、S会員は、学生会員と高齢会員(70歳以上)を指します。

国際数理科学協会

**International Society for Mathematical Sciences**

〒590-0075 堺市南花田口町2-1-18 新堺東ビル内

Tel: (072)222-1850 / Fax: (072)222-7987 URL: <http://www.jams.or.jp>